



扇港グループSDGs宣言

扇港グループは、「自己の事業を通じ世の人々の安全を守り 生活文化の改善向上を促進し 広く産業の振興発展を図り 限りない社会の繁栄と進展に貢献する」という経営方針のもと、国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

● 重点項目と目的達成に向けた主な取り組み

重点項目	関連するSDGs	主な取り組み
持続可能な社会の実現	    	<ul style="list-style-type: none"> 再生可能エネルギーの普及促進 省エネの推進、温室効果ガスの削減 持続可能なまちづくり
働きがいのある職場づくり	   	<ul style="list-style-type: none"> 健康経営の実践 キャリア開発、高スキル人材の育成 女性活躍とダイバーシティの推進 職場の活性化と働き方改革の推進
持続可能な企業経営	 	<ul style="list-style-type: none"> コンプライアンスの推進 防災リスク対策

人の心に、街のまん中に、明るさをずっと。



SENKO GROUP

SUSTAINABLE DEVELOPMENT **GOALS**

扇港グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

再生可能エネルギーの普及促進

当社は再生可能エネルギー分野と関わりが深く、発電設備に使用される各種資材の販売など、人々の暮らしへの普及に大きく関わっています。これからも持続可能なエネルギー社会の構築を目指して、再生可能エネルギーの普及に貢献してまいります。



省エネの推進、温室効果ガスの削減

□ 省エネの推進

当社はLED照明やカーボンゼロ商品等、地球環境に優しい電気設備を提案・販売し、人々に快適な生活を提供しつつ、温室効果ガスの削減に貢献してまいります。



□ 夏用ポロシャツの貸与

当社ではクールビズの一環としてノーネクタイでの勤務に加え、希望者に夏用ポロシャツを貸与し、地球温暖化防止・省エネルギーの継続的な取り組みを行っています。

□ 環境に配慮した事業所

建屋内の照明のLED化や太陽光パネルの設置など、各事業所に環境に配慮した設備を取り入れています。



□ 購入電力の100%再生可能エネルギー化と温室効果ガスの削減

扇港グループは、グループ運営の発電所由来の再生可能エネルギーを最大限に活用し2025年は購入電力の100%再生可能エネルギー化を達成しました。また全国に展開するグループ運営の発電所にてCO2を排出しないクリーンな発電を行い、地球温暖化の一因とされるCO2の排出量削減にも大きく貢献しています。

【ご参考】

■ グループ運営の再生可能エネルギー発電事業

○156,986千kWh (2025.01-2025.12)

家庭用電力・・・約39,200世帯分 (環境省資料より)

持続可能なまちづくり

□ 防犯・防災の推進

最新の防犯・防災システムの販売・提案、保守メンテナンスを通じて、人々の安心安全な暮らしを提供すると共に、重要なライフラインである電気の安全維持に貢献していきます。

□ 工・製・販の相互協力

工事会社、電材メーカーとの相互協力により、業界発展に貢献するとともに、電材の販売を通じて社会の様々な課題を解決し、人々の生活に「安心」、「安全」、「快適」な未来を提供していきます。



2022年グランドフェアの様子

働きがいのある職場づくり



健康経営の実践

□ 健康経営優良法人2026（中小規模法人部門）、三重とこわか健康経営カンパニー2025

□ 健康診断受診率100%。配偶者の健診費用・従業員のインフルエンザ予防接種費用の補助

□ 全事業所でのストレスチェックの実施



キャリア開発、高スキル人材の育成

□ 年次別、階層別研修制度

若手社員	中堅層	マネジメント層
新入社員研修	自立型人材（30歳）研修	課長研修
新入社員フォロー研修	リーダーシップ（35歳）研修	所長研修
振り返り（25歳）研修		幹部研修



□ 資格取得の推進

専門知識や専門技術を習得し、自己のスキルアップ、キャリアアップを目指す社員をサポートするため、資格取得にかかる講習費やテキスト代の負担、資格手当の支給や取得時の褒賞制度を導入しています。

取得状況

R8.3 現在

第一種電気工事士 19名 第二種電気工事士 348名 第三種電気主任技術者 2名
1級電気工事施工管理技士 10名 2級電気工事施工管理技士 17名 1級管工事施工管理技士 7名
2級管工事施工管理技士 26名 1級電気通信工事施工管理技士 3名 2級電気通信工事施工管理技士 1名
監理技術者 2名 消防設備士(甲種) 127名 消防設備士(乙種) 30名 中小企業診断士 1名
行政書士 1名 宅地建物取引士 12名 日商簿記検定1級 3名

女性活躍とダイバーシティの推進

□ 女性活躍の推進

女性社員が自己の持つ能力をいかに発揮し、広く活躍することを後押しする為、管理職へのキャリアアップの先駆けとして、本人の希望を基に総合職への転換を積極的に行っています。

【過去3年実績】 令和5年度：8名 令和6年度：4名 令和7年度：3名

□ 高年齢者の雇用

当社は就労意欲のある高年齢者を積極的に支援し、これまでに培った豊富な知識・経験を活かして活躍ができる場を提供しています。

【令和7年度 定年再雇用率】 100% 【過去3年の中途採用数】 7名

※再雇用の申し出がなかった社員は除く

□ 中途採用の取組み

多様なスキルを持った人材を確保すべく、経験者の採用を積極的に行っております。入社後は他で得た様々なノウハウやキャリアを活かして幅広い部門で活躍しています。

【過去3年の採用実績】

令和5年度：29名 令和6年度：29名 令和7年度：44名

職場の活性化と働き方改革の推進

□ 有給休暇の取得推進

年間取得計画の作成やシステムによる取得状況の見える化を行い、積極的な取得を推進しています。

1人当たりの平均取得日数： 令和5年度：10日 令和6年度：10日 令和7年度：10日

□ 年間休日の拡充

従業員の仕事とプライベートの両立を後押しするため、令和5年度、令和6年度共に年間休日を5日増やし、120日まで拡充しました。

□ リモートデスクトップの導入

社内のPCにリモートデスクトップを採用しており、業務効率の向上や在宅勤務をはじめとした柔軟な働き方を実現しています。

□ 自己申告制度

従業員の個々の悩み、勤務地や配属の要望、職場内の問題等を会社へ伝える取り組みを毎年実施し、円滑な部署運営や問題の早期発見・解決を図っています。

持続可能な企業経営



コンプライアンスの推進

扇港グループは、企業行動の規範となるべき「扇港グループCSR指針」を定め、持続可能な社会の創造へ向けて行動するとともに法令および社内ルール等を遵守し、「人として何が正しいか」を判断基準に、確固たる倫理観をもって企業活動を行います。

□ 管理職以上を対象としたマネジメント研修の実施

管理職以上の幹部全員を対象にマネジメント研修を毎年実施しており、上層部を起点にコンプライアンス意識を浸透させていくことで、健全な組織づくりに取り組んでいます。

□ 職場における差別、ハラスメントの防止

当社は従業員の個人の人権を尊重し、あらゆる差別・ハラスメント行為については厳正に対処し、すべての従業員が互いに尊重しあえる職場づくりに取り組んでいます。

また、令和5年3月より電話やメールによる相談に加えて、相談内容の機密性、申出者の匿名性も配慮したシステムによるハラスメント相談窓口を設置し、従業員がより相談しやすい環境を作っています。

□ 公正な取引と高い倫理感の保持

当社は法令等を遵守し、公正、透明、自由な競争ならびに適正な取引を行い、取引先様との相互信頼にもとづくパートナーシップの構築に取り組めます。

また政治、行政との健全かつ正常な関係を保ち、違法な取引を行わず、反社会的勢力においてはいかなる関係を持たず、断固として対決する姿勢を堅持し、あらゆる不当な要求を拒否します。

防災リスク対策

□ 災害時の安否把握

災害発生後の事業の立て直しには従業員の存在が欠かせないと考えることから、従業員の安否をいち早く確認し、復旧に向けて早急な対応がとれるようにするため災害安否確認システムを導入しています。

□ 非常備蓄品の配布

今後起こりうる巨大地震や異常気象による自然災害に備え、必要な防災設備を配備するとともに、全従業員に3日分の非常食と衛生用品のセットを配布しています。